

福井県・美浜町の町おこしプラン、第2弾！ 先輩のバトンを受け継ぎ「特産スイーツづくり」

全面協力する刈谷市「maman OVALE」にて、試作品とともに。右から／専務の山田耕司さん、織田桃禾さん、竹内希帆さん（いずれも中1）、担任の佐野由希先生。



星城中学校

ADDRESS 〒470-1161
愛知県豊明市栄町新左山20

TEL 0562-97-3121 (代)

ACCESS 最寄駅／名鉄名古屋本線「前後」駅より徒歩15分、
「前後」駅、地下鉄桜通線「徳重」駅よりシャトルバスを運行

入学して数カ月の中1生が 美浜町で堂々とプレゼン！

星城中学校では、学校行事でお世話になっている福井県・美浜町と連携し、ジュニアSGH（スーパーグローバルハイスクール）の課題解決型探究活動を進めてきました。昨年、中2生が町おこしの解決策として「女子マラソン大会開催」を提言し高い評価を得たことから、今年の中1生が活動を引き継ぐことに。

「今回は、より実現しやすいプロジェクトとして、美浜町の特産品づくりに取り組むことにしました」と佐野由希子先生。6月の美浜町スケッチ研修で商品をプレゼンすると聞いた竹内希帆さんは、「オリジナル商品を考えるのは面白そうだと思います」とこり。一方で「私たちにできるのか不安でした」と織田桃禾さんは本音をのぞかせます。

美浜町の名産であるさつまいもを使った「さつまいもバームクーヘン」をつくと決めた後、クラス全員で歴史から、売れそうなサイズ・価格などをリサーチ。竹内さんと織田さんは、ネットで調べた2つのレシピをもとに試作にも挑戦し、「焼き色が出なかつたり、さつまいも風味が濃すぎたりとお店の味には程遠かったです」という二人の感



スケッチ研修では、約2000本の「さつまいも苗の植え付け」も実施。10月下旬にはさつまいもがたっぷり収穫できる予定です。

想もプレゼン資料に盛り込みました。「中学へ入学して数カ月で、よく発表までこぎつけたものだと感じました」と担任の佐野先生は、生徒たちの成長に目を見張ります。

夏休みに全校生徒で試食 今年中に商品化したい

クラスを代表し、美浜町の方々の前でプレゼンに臨んだ二人。「全国のライバル商品も面白おかしく紹介しつつ、『見た目のインパクトと食べやすさ』という私たちらしい魅力をPRでできました」と竹内さんは手応え十分。実際に反響は高く、美浜町の方々が早速、試作用のさつまいもを用意してくれました。「皆さんが応援してくるので、全力で頑張ろうと思いました」と織田さんは決意を新たにしています。

商品化に向けては、奥様が同校出身という刈谷市のパティスリー「maman

INFORMATION

■星城オープンスクール2018

- 第2回 9月29日(土) 学校公開(感謝祭)
- 第3回 11月 3日(土・祝) 授業公開
- 第4回 11月17日(土) 入試直前対策講座(プレテスト)
- 第5回 12月15日(土) 入試直前対策講座(プレテスト)

※個別相談会も随時実施します。時間や内容などイベントの詳細は学校HPをご覧ください。

OVALE」が全面協力。専務の山田耕司さんは「おもしろい企画だと思いました。洋菓子には素材の配合量がカギになるので、さつまいもも卵の味わいが生きたバームクーヘンをこれから試行錯誤していきます」と力強く応援します。

試作品1号が完成した8月末、全校生徒の前でプレゼン＆試食会に挑む2人。「分かりやすく伝えて、多くの人にアンケートに協力してもらい、次の試作品に生かしたい」と目を輝かせます。

「今年の完成でプロジェクト完結ではなく、このバトンを先輩に繋ぎ、来年の道筋がつけられるといいですね」と、佐野先生は星城中の新たな伝統に期待しています。